



さいたま市は暮らしやすいまち
と、このまちの多くの人は思っている。
実際、交通の便はいいし
買物にだって不自由しない。
おそらくは自他ともに認める生活者のまちだ。

ところがそんなまちなかで
黙々ともものづくりに励んでいる人たちがいる。
大工場ではないので外からは見えにくい。
声高に自慢もしないし目立った広告もない。

けれど、このまちの「ものづくり人^{びと}」たちは
それぞれに作るものは違っても
みな一様におのれの仕事に対して
ゆるぎない自信と誇りを持っている。

今回そんなまちなかの名人たちに話を聞く。
生活者のまちに奥行きが見えてくる。
まちが違って見える。
さいたま市の別の顔がそこにある。